

～ 駅前広場修景事業 ～

事業の目的

中央部の噴水を撤去し、見通しの良い広場に改善。
防護柵、植樹、公衆トイレのバリアフリー化等を実施。

対象施設、場所等

ロータリー整備	植栽整備
防護柵整備	トイレ整備
花壇整備	

整備の課題と方針（案）

（箕面駅周辺整備のあり方について（箕面駅周辺整備計画）平成 19 年 7 月より）
箕面らしさ（山・緑）が感じられるような、開放感のある駅前広場にできないか。

新たな花木植栽等による効果的な修景を施す

噴水部の形状を一部変更し、合わせて噴水設備を撤去し、植栽などに変更して見通しを確保する

駅前広場の歩道、広場スペースを広げたらどうか（配置の見直し）。そのために、車道・ロータリー・バス停留所を整理・コンパクト化したらどうか。

連続植栽柵、歩道・車道間の植栽を撤去し、通過動線機能や待合いスペースとしてのゆとりを向上する

開放感のある歩行、待合い空間を確保する

「歩行者・人が大切」にするため歩道を拡幅して、美しくできないか。

公衆トイレを改修（ユニバーサルデザインほか）できないか。

バリアフリー化（段差解消・バスのステップとの段差、舗装、街灯など全ての施設について）

舗装（インターロッキング、カラー舗装など）

駅前周辺に街路灯を設置して明るくできないか。

街灯を適切に設ける

噴水・モニュメントを撤去・移設して、また、バス停留所（屋根・柱）などを見直して、駅前広場の視界を良くできないか。

モニュメント、噴水などを整理する

本通り入り口方面の見通しを確保

観光施設や地区をアピールする施設を整備できないか。

噴水部は、緑の広場（芝等） オープンスペースとして改修し再利用（平常時：緑の空間、イベント時：仮設ステージ、イルミネーション）

位置図

面一丁目
面阪急セブン

箕面公園派出所
箕面会館
箕面消防分団

みのおサンプラザ2号館

ロータリー整備

防護柵整備

花壇・植栽整備

トイレ バリアフリー改修

既存木 (ユリノキ、ケヤキ、クスノキ)

整備の事例（植栽）



広場や通路部の植栽例
（兵庫県阪急西宮北口駅前）



地域性が感じられる樹木（シラカバ）を用いた駅前広場の事例（北海道札幌駅前）



見通しの効いたロータリー内の植栽事例
（大阪府JR柏原駅前）



ロータリー内にシンボル樹を配植。イベント時にライトアップした事例
（さいたま新都心）



中央分離帯に土を固めた舗装を行い、防草対策を施した事例
（徳島県南環状道路）

植栽のイメージ（案）

高木 A 案

現地と同様の木々による植栽（ケヤキ、クスノキ、ユリノキ）

高木 B 案

箕面らしさが感じられる植栽（イロハモミジなどの紅葉樹）



イロハモミジ（落葉、紅葉）



ハナノキ（落葉、紅葉）



カツラ（落葉、紅葉）

高木 C 案

華やかさが感じられる植栽（ハナミズキなどの花木）



ハナミズキ（落葉）



ヤマザクラ（落葉）



サルスベリ（落葉）

ロータリー A 案



地被類による彩りある植栽

ロータリー B 案



シンボリックな樹のある植栽

ロータリー C 案



土を固めた舗装による修景

整備の事例（横断防止柵等）



シェルターの色と柵のポールの色を合わせた統一感のある防護柵の事例。



石目調のポールと鎖による防護柵の事例。



箕面市小野原西地区の事例
ポールに木板をはり、防護柵の高質化をはかっている。

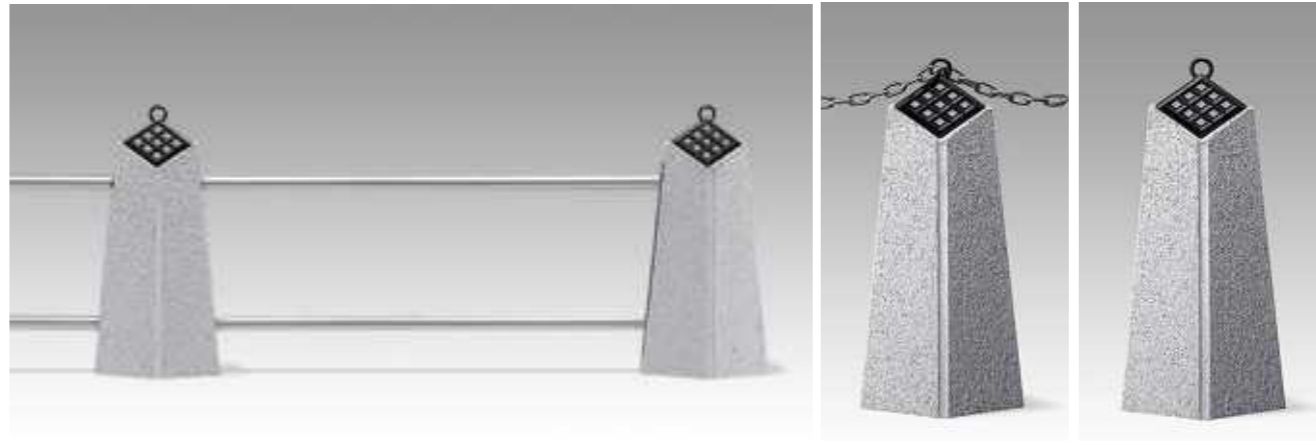
横断防止柵と車止めのイメージ（案）

A 案



支 柱：102×H815 アルミ押出型材
アルマイト仕上（ダークステン）
ビーム：34×t2.3 鋼管
亜鉛メッキ合成樹脂塗装（チャコールグレー）
キャップ：アルミ合金鋳物 合成樹脂焼付塗装（シルバー）

B 案



支 柱：W350×D200×H734 稲田擬石ピシャン仕上
アルマイト仕上（ダークステン）
ビーム：34×t2 鋼管
亜鉛メッキ合成樹脂塗装（グレー）
キャップ：アルミ合金鋳物 合成樹脂焼付塗装（ブラック）

C 案



支 柱：70 × t2.3 アルミ型材
ビーム：42.7×t2.5 アルミ型材
化粧材：木粉入り高密度ポリエチレン樹脂
w90